

# Mémoire 2024

## 第25回 チャンピオンズカップ (GI)



## 連覇&有終の美を飾る レモンポップ

国内GI・JpnI無敗、砂の王者が有終の美を飾った。

連覇を達成した盛岡のマイルチャンピオンシップ南部杯から臨むレモンポップは、前年のこのレースの覇者で、これがラストラン。レース後には引退式も予定されている中、堂々の1番人気に推された。

前年は大外の15番枠からの逃げ切り勝ちだったが、今回は2番枠からダッシュよくハナを奪ったレモンポップ。平安Sを逃げ切っているミトノオーが1コーナーから競りかけてくるが、先頭は譲らない。1,000m通過は前年より0秒1速いだけの60秒8。坂井瑠星騎手が「主張してって、来るなら来いという感じで、去年と同じイメージで乗りました」と振り返った通りの走りで行線を向いた。

フェブラリーSの覇者ペプチドナイルが2番手から懸命に追うが、これを寄せ付けず、逆に突き放すレモンポップ。代わって外からJBCクラシックを制したウイソントソーロが鋭く追い込んでくる。最後の力を振り絞って逃げるレモンポップ。猛追するウイソントソーロ。並んでのゴールは写真判定の結果、ハナ差で前年王者に軍配が上がった。3着はドウラエレーデで、JRAの平地GIでは史上初めて2年連続

で1~3着馬が同じ馬という決着となった。

僅差の決着に「ゴール前は勝ったかどうか分かりませんでした。危なかったけど馬が頑張ってくれました。大きいハナ差でした」と愛馬を称えた坂井騎手は、「ラストランということで、勝って引退式ができたら最高だと思っていました」と安堵の表情を浮かべた。

中東遠征での2敗を除けば、国内では通算16戦13勝、2着3回、GI・JpnIは6戦無敗とパーフェクトに近い成績で現役を終えたレモンポップ。田中博康調教師は「スーパーホースですし、教えられてきた先生です」と、重賞初制覇やGI初制覇をプレゼントしてくれた愛馬に最大限の賛辞を贈った。

### 第25回チャンピオンズカップ (GI)

12/1 中京競馬場 1,800m (ダート・左) 晴・良 16頭

| 着順 | 馬名        | 性別 | 年齢 | 斤量 | 騎手名   | 調教師名  | タイム/着差 | 人気 | 通過順位        |
|----|-----------|----|----|----|-------|-------|--------|----|-------------|
| 1  | レモンポップ    | 牡  | 6  | 58 | 坂井 瑠星 | 田中 博康 | 1:50.1 | ①  | 2 1 1 1 1   |
| 2  | ウイソントソーロ  | 牡  | 5  | 58 | 川田 将雅 | 小手川 準 | ハナ     | ②  | 11 8 11 10  |
| 3  | ドウラエレーデ   | 牡  | 4  | 58 | R.ムーア | 池添 学  | 1 1/2  | ⑨  | 13 11 13 10 |
| 4  | ハギノアレグリアス | 牡  | 7  | 58 | 岩田 望来 | 四位 洋文 | 3/4    | ⑥  | 7 15 11 8   |
| 5  | ペプチドナイル   | 牡  | 6  | 58 | 藤岡 佑介 | 武 英智  | ハナ     | ③  | 3 3 2 2     |

レモンポップ  
栄光の蹄跡

2

Lemon Drop Kid 118 M  
② 外 レモンポップ  
Unreachable (Giant's Causeway)  
2018.2.15 生 米・Mr. & Mrs. Oliver S. Tait



牡6  
栗 坂井 瑠星  
1997.5.31生 O型  
58  
ゴドルフィン  
田中 博康(美浦)

2024.10.14 盛岡  
マイルチャンピオンシップ南部杯 JpnI  
15ト 1人 1 (117)  
57\*。坂井 瑠星  
ダ1600良 1:35.9

2024.6.19 浦和  
さきたま杯 JpnI  
12ト 1人 1 (118)  
57\*。坂井 瑠星  
ダ1400重 1:26.7

2024.2.24 サウジ  
サウジ C G 1  
14ト — 12 (90)  
57.1\*。坂井 瑠星  
ダ1800良 1:53.1